

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

株式会社ナリカ
東京都千代田区外神田 5-3-10
TEL 03-3833-0741
FAX 03-3833-0747

製品等のコード : S 75-8065-05

製品等の名称 : 石灰水

石灰水推奨用途 : 試薬 (二酸化炭素を簡易的に検出する試薬)

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

健康に対する 有害性急性毒性 (経口) : 区分外 ・ 皮膚腐食性・刺激性 : 区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分外 ・ 特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露) : 区分外
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露) : 区分外
環境に対する 有害性水生環境急性有害性 : 区分外

【GHSラベル要素】

絵表示又はシンボル : 該当なし ・ 注意喚起語 : 該当なし ・ 危険有害性情報 : 該当なし

【安全対策】

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
保護眼鏡、呼吸用保護具、保護面、保護手袋、保護衣を着用すること。
ミストを吸入しないこと。 ・ 取扱い後はよく手を洗うこと。

【応急処置】

4. 応急措置を参照。

【保管】

7. 取り扱い及び保管上の注意を参照。

【廃棄】

13. 廃棄上の注意を参照。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物 (水酸化カルシウムの水溶液)

化学名 : 石灰水 (別名) 水酸化カルシウム水溶液

成分及び含有量 : ①水酸化カルシウム、約 0.3 w/v% ②水、残部 (約 99.7 w/v%)

化学式 : ①Ca (OH) 2 ②H2O

分子量 : ①74.09 ②18.02

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
気分が悪い時は、医師の処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに、皮膚を多量の水と石鹼で洗う。
皮膚刺激又は発疹が生じた時は、医師の診断、手当てを受けること。
- 目に入った場合 : 直ちに、水で15分以上注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用して
いて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。
気分が悪い時は、医師の治療を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぎ、うがいをする。大量の水を飲んで体内で薄める。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受ける。
-

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 本品は不燃性である。
使ってはならない消火剤 : 特になし
-

6. 漏出時の措置

【人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置】

- 漏洩区域は、関係者以外の立入りを禁止する。漏洩エリア内に立入る時は、保護具を着用する。
風上から作業し、ミスト、蒸気、ガスなどを吸入しない。
密閉された場所に立入る時は、事前に換気する。

【環境に対する注意事項】

- 河川、下水道、土壌に排出されないように注意する。

【回収、中和】

- 漏洩物をウエス等で吸収し、密閉できる空容器に回収する。
回収した漏洩物は、後で適正に廃棄処分する。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

【取扱い】

- 技術的対策 : 特になし
- 注意事項 : すべての安全注意を読み理解するまで取扱わない。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後はよく手を洗う。
- 保管条件 : 直射日光や高温高湿を避ける。なるべく乾燥した場所に保管する。
容器を密閉して冷暗所に保管する。食料、飼料から離して保管する。
- 容器包装材料 : ポリエチレン、ポリプロピレン等

8. ばく露防止及び保護措置

【管理濃度】

設定されていない。

設備対策 : この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。

保護具 : 防じんマスク、保護手袋、保護眼鏡、長袖作業衣

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など : 無色透明~やや白濁した液体 ・臭い : 無臭

pH : アルカリ性 ・融点 : 約 0°C ・沸点 : 約 100°C

引火点 : 不燃性 ・爆発範囲 : 爆発性なし ・溶解度 : 水に対し自由に混和する

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常取扱条件において安定である。 ・避けるべき条件 : 日光、熱、

危険有害な分解生成物 : 酸化カルシウム

11. 有害性情報

<本品のデータがないため、水酸化カルシウムと水の混合物として GHS 分類した。>

急性毒性 : 経口 加算式の適用判定の結果、区分外とした。

皮膚腐食性・刺激性 : 加成性の適用判定の結果、区分外と分類した。

眼に対する重篤な損傷・刺激性 : 加成性の適用判定の結果、区分外と分類した。

特定標的臓器・全身毒性

(単回ばく露) : カットオフ値の適用判定の結果、区分外とした。

定標的臓器・全身毒性

(反復ばく露) : カットオフ値の適用判定の結果、区分外とした

12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし

残留性/分解性 : データなし

生物蓄積性 : データなし

土壤中の移動度 : データなし

13. 廃棄上の注意

内容物は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理すること。

(参考) 希釈廃棄法 : 大量の水と共に排水処分する。

空容器は清浄してリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国内規制（適用法令）

陸上規制：特段の規制なし　・海上規制：特段の規制なし　・航空規制：特段の規制なし

国連番号、国連分類：非該当

特別の安全対策：輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み、荷崩れの防止を確実にを行う。

食品や飼料と一緒に輸送してはならない。重量物を上積みしない。

15. 適用法令

労働安全衛生法：非該当　・毒物及び劇物取締法：非該当　・消防法：非該当

化学物質管理促進法（PRTR法）：非該当　・船舶安全法：非該当　・航空法：非該当

水質汚濁防止：生活環境項目（施行令第三条第一項）

「水素イオン濃度」

〔排水基準〕・海域以外の公共用水域に排出されるもの 5.8 以上 8.6 以下

・海域に排出されるもの 5.0 以上 9.0 以下

（注）排出基準に別途、条例等による上乘せ基準がある場合は、それに従うこと。

16. その他の情報

参考文献：

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 労働安全衛生法 MSDS 対象物質全データ | 化学工業日報社 |
| 2. 安衛法化学物質 | 化学工業日報社 |
| 3. 化学物質安全性データブック | オーム社 |
| 4. GHS 分類結果データベース | nite（独立行政法人 製品評価技術基盤機構）HP |

本データシートは試薬に関する一般的な取り扱いを主に記載しており、試薬以外としての取り扱い及び大量取り扱いに関しては考慮されていない場合があります。また、現在での最新の情報を記載しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。

新たな情報を入手した場合には追加又は訂正される事があります。

記載されている値は、安全な取り扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。

特殊条件下で使用するときは、その場の使用環境に応じて安全対策を実施して下さい。